



佐賀ダルクを支援する会副会長
団野総合法律事務所弁護士
団野克己

佐賀ダルクを支援する会のメンバー団野です。職業は、弁護士です。

私と、ダルクの活動とのつながりは、覚せい剤事件などの刑事弁護活動から始まりました。薬物依存の問題から、さらに、アルコール、ギャンブルなどいろいろな方面にひろがりました。

佐賀ダルクは、スポーツマンが多いです。意外かも知れませんが、野球やサッカーがうまいんです。

いまでは弁護士会の野球部やサッカー（フットサル）部との間で、練習試合をしたりしています。こんなふうにして、スポーツ交流に至るまで、佐賀ダルクと幅広く接しています。

支援する会のメンバーは、家族の方や、医療関係者の皆さん、行政の職員さん、一般市民の方など幅広いです。昨年、ダルクで開催されたクリスマス会に私も参加させてもらいましたが、手づくりの大型ケーキもあつたりして、驚きました。

支援する会では、毎月1回程度集会を開いています。約2時間、参加者の近況報告や、いろいろな問題点をとりあげて、話し合いを行っています。参加される方々は、みなさんダルクのことをよく理解されていて、とても心強いです。

薬物問題はマイナーな社会問題です。

薬物依存症を正面からとりあげることは、まだ、タブー視されることもあります。社会の関心も決して高いとはいえません。

現実には存在するんだけど、暗黙の了解のもと、何もなければのようにしてしまうことを、「都合の悪い真実」と呼ぶことがあります。薬物依存者の増加も、そのひとつだと思います。

世界中で、薬物依存症の人たちが増えてきていて、近時、アメリカのある州では、違法薬物が、解禁されたりしています。

取り締まりのコストと、その効果を比較したうえでの、現実的な判断だと思います。

厳格に取り締りを行っても、たいした効果があげられないという「都合の悪い真実」を、行政が知ってしまった結果かも知れません。

ダルクの活動は、「都合の悪い真実」とされる分野に、ひとつの光を投げかけています。

薬物依存症患者の増加に対し、薬物依存の患者であった人たちが、その対策を担当しようとするものだからです。

薬物依存対策の主たる担い手が、薬物依存症患者自身である点が、最大の特徴です。むつかしいことを最もよく知っている人たちが、そのむつかしいことに挑戦しているのです。

ダルクの活動は、七転び八起きです。今後も、さまざまな問題が生じる可能性があります。この貴重な試みを見守り続けていただきたいと思います。



薬物依存症
のびた

はじめまして。薬物依存症のノビ太です。
俺が薬物を使いはじめDARCにつながるまでの事をチョットだけ
お話します。

俺が使ってきた薬物は、マリファナ、LSD、エックスタシー、そ
して覚せい剤。俺は覚せい剤が大好きでした。

俺は14歳、中学2年生の頃から暴走族に入りヤクザの組事務所にも出入りを始めま
した。覚せい剤を覚えたのもその頃からでした。警察にも捕まり少年院、刑務所に何度
か行きました。警察に捕まるたびに「もう、覚せい剤は止めよう！薬物は止める」と思
い出所するのですが、俺は出所したその日に覚せい剤を使用していました。

俺は覚せい剤で頭がおかしくなりヤクザの組事務所にあった金を盗み、その金でまた
覚せい剤をたくさん買い、酒、女に金を使い込みました。もちろんヤクザに追われるよ
うになり、このままだと殺されると思いました。まあ、色々あってなんとか殺されずに
すみ、かわりに、5千万円を要求され、これまた払えず逃げる生活が始まりました。逃
げながら覚せい剤を使い続けていました。

ある日、逃げる生活にも、覚せい剤を使い続ける自分にも、いやけがさし自殺を考
えるようになっていきました。何回か自殺をしようと思ったのですが死ねなかったの
です。

刑務所にメッセージをはこびに来ていたDARCの事を、ある日フツと思い出しまし
た。刑務所の中ではDARCなんか行かなくても覚せい剤は止められると思っていま
したが、現実、俺は覚せい剤を止める事ができていなかったのので地元の横浜DARCに行
きました。

横浜DARCのスタッフに、ヤクザに追われている事、覚せい剤が止められない事をうちあけまし
た。そしたら地元からはなれたほうがいいとアド
バイスを受け沖縄DARCに行く事になりました。
はじめて沖縄に行くので旅行気分でした。

でも、沖縄DARCでの生活は本当に大変でし
た。特にエイサーや人間関係などでストレスがた
まり、リストカットをするようになり、病院に入院、
入院生活は10ヶ月にもなりました。

俺はDARC生活が嫌になり逃げるように施設
移動を申しでて、今の佐賀DARCにつながりま
した。

佐賀DARCは人数も少なく、のんびりとした場
所で、ここなら、ゆっくり、のんびり回復でき
ると思います。

佐賀DARCに来てまだ日はあさいけど、毎日
仲間と楽しく生活をおくっています。



Drug Addiction Rehabilitation Center

薬物依存症

M

日中は少し汗ばむほどの季節となりましたがGWは楽しくすごしましたか。
 アディクトのMは5月3～5日にかけて仲間と共にキャンプを楽しむことができました。
 えっ！ どこでキャンプをしたかって？
 それは佐賀県唐津市加部島キャンプ場
 といってとても綺麗な場所でした。



現地で他の仲間2人と合流し、まずは仲間8人でテント2つを張りBBQの用意をしました。用意をしているうちに前日に用意していた野菜関係を持って来てないことに気づきました。同じ冷蔵庫の中に入っていた肉類は持ってきたのに・・・冷凍庫から3人がかりで肉を出していたのに誰も野菜関係には気づきませんでした。(涙)

だけど前日にNAの仲間が差し入れしてくれてた野菜は持ってきていたのでそれがすごく助かりました。

そしてBBQでは他のNAの仲間もステーキ肉やスペアリブ等差し入れがあり、みんなに焼いたりしてくれてとてもおいしく、久しぶりにの「にくう～」て感じでした。(普段DARCで肉が食べれないわけじゃないですよ)

そして夜になり温泉に行ってきた、BBQの残り火で火が消えないようにその辺から枝などを集めて来てみんなで火を起こしながら話し等してフェローシップをとっていると夜も更けてきて、仲間7人が2つのテントに分かれてお休みとなりました。が・・・夜中になると隣のテントから「ゴォ～ゴォ～」と仲間の奏でるイビキが聞こえてきたのは言うまでもありませんね。



2日目の午前中は呼子の朝市に出掛けてから食事を摂り、波戸岬へサザエを捕獲しに出かけました。

波戸岬に着くとさっきまでの天気が嘘のように曇へと変わっていて、おまけに波は荒く、素潜りするにはあまりいい状態とは言えず、海へ飛び込む事にちゅうちょしていると、仲間が後ろから来て先に飛び込んでいきました。

そ、そんな先に飛び込まれちゃったら僕も飛び込まないと立場がないので思い切って海へと飛び込みました(笑) 海へ飛び込んでみると、思った通りに海水は冷たくて、直ぐさま陸へと上がりました。

陸に上がると「今日はもう絶対潜らない」と震えていたのですが、そのうち「仲間にサザエを食べさせてあげたい、みんなで美味しいサザエが食べたい」と思いが出てきて、「みんなでサザエを食べるんだ」と決心して、僕は冷たい冷たい荒波へとdiveしました。

僕のそんな思いも吉とでたのかサザエさんは15個位も獲れましたが、陸に上がると荒波に揉まれたせいかフラフラでした。

それから釣りに行ったりして夕方近くになる頃に代表が天気予報をみたりしてて深夜から雨が降るということで2泊3日の予定のキャンプは1泊2日となりテント等を片付けて泣く泣く撤収となりました。

予定より1日早い帰国でしたが、DARCへ戻り獲ってきたサザエなどサザエのつぼ焼きにしたりして美味しく食べることができ、楽しいGWをすごすことができました。

ありがとうございました。



薬物依存症
ナリ

こんにちは。薬物依存症のなりです。
今回で二度目のニュースレターを書く事となり、施設に繋がってからあっという間の2ヶ月が過ぎました。

5月は唐津までキャンプに行ったり、佐賀と福岡の混合での、ダルクチームVS弁護士チームとのフットサルの試合などがあり、楽しみ甲斐のある内容盛り沢山のイベントが続いたわけですが、それらの紹介については仲間に託す事にして、今回の俺のテーマは日頃の食事についてペンを執りたいと思います。

施設では毎日自炊が基本で、食材の買い出しから調理までを全て自分たちでやっています。最近では、和食をメインにした料理にこだわっています。

というのも、俺が来てからずっとのあいだ、四日間の内三日連続とかでチキン料理が当たり前の様になっていたし、しかも味付けに関してもどれもコテコテのガッツリ系やった為、每晚憂鬱でウンザリしていて、そんなストレスを怒りに変える事しか出来ない自分も嫌でした。

だからそんな状況を打破しようと、自らが積極的にやる事によって、ワンパターン化していた食生活を元に戻す事も出来ました。

今では毎日、クックパッドで料理のレシピを検索する事が日課となっていて、まあ味の再現が忠実に出来ているかといえば、結構な勢いで自信ないですよ。

それでも、仲間と協力し合って一緒に作るご飯は、たとえ失敗しても美味しいです。失敗しても次こそはと、モチベーションも上がります。

ちなみに今日は八宝菜を作りました。俺は母親の料理の中で一番好きな料理が八宝菜なんですけど、勿論母親の味には到底及ばないし、いざ作ってみても、完璧に下処理して用意していた主役のエビを入れ忘れていた事に、食べた後になって仲間が冷蔵庫の中でまだ待機中のエビを確認してからやっと気づいたりしてね・・・

けどまあ俺の八宝菜もなかなかの味でしたよ。その辺に関してはクックパッドですからね。良くも悪くも、クックパッドですよ。

そうやって料理を覚えて、いつか俺の家族にも、俺流クックパッドの料理を作ってやろうって思っています。



薬物依存症
つよぼん

こんにちは 依存症のつよぼんです。
最近の近況は仲間のお陰も有りだいぶ落ち着いてきました、今までは自分の殻にどうしても閉じこもりがちでしたが、それを、仲間が殻を破る方法を色々アドバイスしてくれて何とか破る事が出来ています、そのお陰も有り今は元気になる事が出来ています。

特にある一人の仲間のお陰です、その仲間は毎日のフェローシップの中で色々アドバイスをしてくれています、本当にありがたいです、だから今は、一日一日が楽しいです。

先日の日曜日にフットサルの試合がありました、相手は弁護士チーム、佐賀ダルクと九州ダルクの混合チームで行われました、我々のチームはフットサルやサッカーの経験者が少なく、第一試合は選抜したメンバーで戦い我がチームがゴールを決めて得点をして、勢いに乗って勝てそうな感じがしていました、でも相手もやっぱりそうはさせじと必死です、でも我がチームも負けてはいません、そのお陰で第一試合は勝ちました、でもその後の試合は…

自分はチームBのキーパーです、チームBには我々の仲間の中でも一番元気な仲間がいます、その仲間はグラウンドの中を狭いと言わんばかりに駆け回り相手選手からボールを奪ったりしています、他の仲間もそれに答えるかの様に走り回っているのですが、後半になると、どうしても体が付いて行きません、それでもへこたれまいと走り回ります。

私は第四試合に出ましたが、4点を取られてしまい負けてしまいました。やっぱり負けると悔しいです、次はもう少し得点を取られないように頑張りたいです。

試合の後は佐賀、福岡のメンバーで温泉に行きました。温泉で仲間と裸のフェローシップの中で、次はどのチームでも勝ちたいなと話をしていました。

それには、日ごろから走って体力を付けないと駄目だと思います、私は走るの駄目ですが、最近は仲間と筋トレが出来ようになりました、仲間はベンチプレス80kgを上げますが、私はその半分の40kgです、それでも仲間と一緒に出来る事が楽しいです。

みんな仲間のお陰です、元気に楽しい施設生活をおくる事が出来ています。

